

2014 博士課程教育リーディングプログラム「重粒子線医学工学グローバルリーダー養成プログラム」活動一覧

【シンポジウム、セミナー等】

\*は「がんプロ」と共催

実施年	実施日	実施内容	演 題	講 師
2014	4/24	平成26年度 第1回 重粒子線医学連携セミナー *	北海道大学病院陽子線治療システムのコミショニング報告と現状	寅松 千枝 先生 (北海道大学病院 分子追跡放射線医療寄付研究部門)
	5/15	博士課程教育リーディングプログラム企画講演	乳がんおよび悪性リンパ腫放射線治療の国際的な最新動向	小口 正彦 先生 (がん研有明病院 放射線治療部長)
	5/23	グローバルリーダー養成特別講座 I	Challenging to Study Abroad for Globalization	町 未男 先生 (アジア原子力協カフォーラム 日本コーディネーター)
	5/19	平成26年度 第2回 重粒子線医学連携セミナー *	胎児・子どもの放射線影響について考える	島田 義也 先生 (放射線医学総合研究所 発達期被ばく影響研究プログラム)
	6/20	平成26年度 第3回 重粒子線医学連携セミナー *	粒子線治療計画の三次元検証ツールとしてのナノコンポジットゲル線量計	前山 拓哉 先生 (理化学研究所 仁科加速器研究センター)
	6/27	グローバルリーダー養成特別講座 II	人と仕事 大学生活 50 年を省みる Research and Education for 50 years in the University	鈴木 守 先生 (前群馬大学学長、元世界寄生虫学者連盟会長)
	6/30	博士課程教育リーディングプログラム特別講義	Problem-oriented project formulation using Logical Framework Approach developed by IAEA	尾池 貴洋 先生 (群馬大学大学院医学系研究科 腫瘍放射線学分野 助教)
	7/28	平成26年度 第4回 重粒子線医学連携セミナー *	放射線治療後の脳機能障害を画像診断で予測可能か？ ・炭素線（陽子線）脳局所照射モデルの作成と現状 ・炭素線脳局所照射モデルにおける高次脳機能障害の特徴について	高井 伸彦 先生 (長崎国際大学薬学部薬学科 准教授)
	8/19	平成26年度 第5回 重粒子線医学連携セミナー *	医デジ化にもとづく非侵襲超音波診断・治療統合システム(NIUTS)の構築法	小泉 憲裕 先生 (東京大学 大学院工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻・機械工学専攻(兼任) 特任講師)
	10/22	未来先端/リーディング スタートアップ特別講演	LAB INVESTIGATIONS AND CHALLENGES IN CARBON ION THERAPY AND IN BYSTANDER EFFECTS	Kathryn D. Held Ph.D. (Harvard University/Massachusetts General Hospital)
	10/30	平成26年度 第6回 重粒子線医学連携セミナー *	放射線によるクラスターDNA損傷のシミュレーション計算	渡辺 立子 先生 (日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究センター 放射線影響解析研究グループ グループリーダー)
	11/4	平成26年度 第7回 重粒子線医学連携セミナー *	Development and characterisation of novel silicon detectors for Quality Assurance in Proton and Heavy Ion Therapies with sub-mm spatial resolution	Dr. Susanna Guatelli (Centre For Medical Radiation Physics (CMRP), University of Wollongong, Wollongong, NSW, Australia)
	11/28	平成26年度 第8回 重粒子線医学連携セミナー *	光電効果の物理	芳賀 昭弘 先生 (東京大学医学部附属病院 放射線科 医学物理室 助教)
	11/25	博士課程教育リーディングプログラム特別講演	放射線・光・熱・音そしてプラズマ治療の未来へー“活性酸素の役割を考える”Radiation, Light, Heat, Sound and Plasma – For Future Cancer Therapy – “Roles of Reactive Oxygen Species”	近藤 隆 先生 (富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 教授)
11/28	グローバルリーダー養成特別講座 III	New challenges in particle radiobiology	Prof. Marco Durante, Ph.D. Director of the Biophysics Department of the GSI Helmholtz Center (Germany) Professor of Physics at the University of Darmstadt	
12/9	グローバルリーダー養成特別講座 IV	Lifetime increased cancer risk in mice following exposure to clinical proton beam-generated neutrons 臨床的陽子線で生成された中性子線曝露後のマウスにおける癌増加の生涯リスク	Leo E. Gerweck 先生 (Associate Professor of Radiation Therapy (Radiation Biology), Harvard Medical School Biologist, Department of Radiation Oncology, Massachusetts General Hospital)	
2015	2/20	平成26年度 第9回 重粒子線医学連携セミナー *	Ion Spectroscopy studies with Timepix detectors	Giulia Arico, Ph.D. (Division of Medical Physics in Radiation Oncology, University Clinic Heidelberg/German Cancer Research Center (DKFZ))
	1/15	グローバルリーダー養成特別講座 V	Cancer Genome: From Knowledge to Cancer Clinics	横田 淳 先生 (スペイン・カタルーニャ州立がん予知個別化医療研究所 がんゲノム生物学研究グループリーダー)
	3/20	平成26年度 第10回 重粒子線医学連携セミナー *	Ion Spectroscopy studies with Timepix detectors	Dr. Antonetta (Anette) Houweling (Department of Radiation Oncology, Academic Medical Center (AMC), Amsterdam, the Netherlands)